

60th ANNIVERSARY

WEEKLY REPORT 2012~2013

The Rotary Club of TSUSHIMA

奉仕を通じて
平和を
Peace
Through Service

クラブ広報委員会 服部 貴 山田清三 根崎健一 R.I.認証 S28.6.22 例会 毎週金曜日12:30~13:30 例会会場 ツシマウル会館 会長 篠田 廣 幹事 稲垣宏高 <http://www.tsushima-rc.org>
委員長 加藤泰一郎 梶浦興成 城 正憲 事務局 〒496-0044 津島市立込町3-26-2 ツシマウル会館内 TEL(0567)26-1600 FAX(0567)26-1661 e-mail:info@tsushima-rc.org

本日の行事予定 (2013年4月12日)

第2919回例会

卓話担当：服部 貴君

演 題：「台湾・淡水」

先回の記録 (例会)

第2918回 '13年4月5日 (金) 晴れ

卓話担当：クラブ広報委員長 加藤泰一郎君

講 師：津島市立図書館副館長 園田俊介氏

演 題：「戦前の地元新聞と商店広告」

ロータリーソング 「四つのテスト」
ソングリーダー 鈴木吉男君
ゲ ス ト 新入会予定者 吉田康裕氏
ピ ジ タ ー 高山 敏君(あまRC次年度会長)
東海広光君(あまRC次年度幹事)

会員総数 71名 3月8日例会分訂正
出席免除会員 22名 欠席会員 10名
本日出席会員 60名 MAKEUP会員 5名
本日の出席率 84.51% 訂正出席率 97.06%

超過出席 鈴木吉男君(2013~14年度地区チーム研修セミナー、刈谷RC)、鈴木吉男君、寺島淳一君(2013~14年度会長エレクト研修セミナー)、鈴木吉男君、加藤泰一郎君(名古屋大須RC)、滝川林一君、鈴木吉男君、前田昭生君、矢田潔君、寺田晏章君、寺島淳一君、野々山勝也君、生田達一君、大河内勝彦君、伊藤哲朗君、堀田力男君、加藤隆朗君、片岡鉄君、伊藤基君(第9回役員理事委員長会議)、稲垣宏高君、滝川林一君(一宮北RC創立50周年)



会長挨拶

篠田廣会長

皆さん、こんにちは。先週お休みの間に、あっという間に桜が満開となり、もう散り始めています。昔から、「花の命は短くて、苦しきことのみ多かりき、じっと手を見る」、「世の中に絶えて、桜のなかりせば、我が心のどけからまし」と、あまり気分の

よい句はありませんが、これは花の美しさの反面に、人間のつらい心情が謳われているものです。

さて本日も皆さん、お元気にご出席ありがとうございます。昨日、本年度の千田ガバナーの重点項目のひとつ「地区の交流」の一環として、豊田RC主催の「お花見交流会」に行っていました。当クラブより、私と滝川副会長、稲垣幹事、鈴木吉男地区識字率向上委員長、伊藤哲朗米山奨学委員長と浅井彦治会員増強委員長の6名で出席しました。開始1時間半前に着いてしまったので、先に温泉に入り、一杯いただき、いい気分です。今回のクラブ交流事業は当地区のロータリー史上初めての試みであり、豊田RC、豊田東RC、一宮中央RCと津島RCの4クラブの合同交流で、猿投温泉のホテル金泉閣で盛大に行われました。松前直前ガバナー、斉藤パストガバナー、次期小島ガバナー補佐始め、4クラブメンバー200名程と安城の芸者さんやコンパニオンと大変賑やかな交流会でしたが、単独でクラブ交流するよりは、今回のように合同のほうが、一度に多数のメンバーとの親睦が深まり、いい試みと思われました。

さて、ここでワンポイント・レッスン：ロータリー財団はいつできましたか？ 誰が提案して始まりましたか？ 答え：1917年アトランタの国際ロータリークラブ連合会年次大会で、アーチ・クラフが提唱して始まる。それでは、ロータリー財団の標語は？ 使命は？ 答え：ロータリアンが健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。ロータリー財団は2017年に100周年を迎えるにあたって、「未来の夢計画」と題し、奉仕の第2世紀に移行するための計画をたてています。以上。

幹事報告

稲垣宏高幹事

1. 本日、あまRC高山次年度会長、東海次年度幹事がおみえになっています。



2. 本日、ゲストに、新入会員予定者の吉田康裕さんにご出席いただいております。
3. 4月9日、ESD協賛事業講演会に、野々山社会奉仕委員長に出席頂きます。
4. 第5回地区ロータリー未来委員会に、鈴木吉男地区委員長に出席頂きます。
5. 本日も、お帰りの際、支援高校生宛の寄せ書きをお願い致します。
6. 本日の例会終了後、理事会がありますので、関係の方はご出席をお願いいたします。
7. 本日、『ロータリーの友』4月号と、地区大会登録者の方に『地区大会記録誌』をお配り致しました。また、次年度役員・理事・委員会表をお配りしました。
8. 次回の3分間スピーチは、宇佐美三郎君です。以上です、よろしく願いいたします。

ニコボックス報告 第2918回

片岡鉄ニコボックス委員長

高山敏君(あまRC次年度会長)、東海広光君(あまRC次年度幹事) あまロータリークラブ次年度会長高山敏、あまロータリークラブ次年度幹事東海広光、本日表敬訪問に参りました。一年間どうかよろしく願いいたします。



篠田廣会長、滝川林一副会長、稲垣宏高幹事
①めっきり春めいてきました。元気に例会に出席下さい。また園田俊介さんをお迎えして。

浅井賢次君 ①冬眠から目覚め(巳年)、四月一日からまたウォーキングを始め、朝五時起きで頑張っています。②矢田さん欠席のため、S.A.A.席に着席することになりました。③昨日の地域懇親会を欠席、失礼しました。

幅辰雄君 長女が大学に入学しました。

服部昭三君 先日の第14回西尾張ロータリークラブ美術展では、会員のご夫人にも出展していただき、またいろいろとお世話になりました、ありがとうございました。

鈴木吉男君、寺島淳一君、安江正博君、八谷潤一君 あまロータリークラブ次年度会長・高山敏様、次年度幹事・東海広光様をお迎えして。

寺島淳一君、相羽あつ子君、八谷潤一君 津島市立図書館副館長園田俊介様をお迎えして。

相羽あつ子君 新学期が始まりました。幼稚園の桜はちゃんと入園式を待って満開に咲きほこっています。子どもたちからのエネルギーをいただいて毎日楽しんでいます。吉田康裕様をお迎えして。

高木輝和君 ①河西先生にお世話になりました。

②地区交流会欠席、失礼しました。

三谷栄一君 ①米山学友の尤君が倍率45倍の米

山親善大使に選任されました。②吉田君をお迎えして。

浅井彦治君、伊藤誠君、余郷利彦君、岡本康義君、伊藤祥文君 吉田康裕様をお迎えして。

加藤泰一郎君 本日、卓話を担当します。

大谷与志弘君 本日、3分間スピーチを担当します。

児玉昭君 ①今日が80才の誕生日です。②名古屋の住民になりました。

宅見康悦君 今日は誕生月です。

坂井裕君 後期高齢者2期目です。

水野憲雄君 ①岡本君おめでとう。息子さんとも仲よく。②お花をいただいて帰ります。

山田勝弘君 皆様の御厚意に感謝申し上げます。

横井知代君 河西あつ子先生に大変お世話になりました。元気に復活いたしました。ありがとうございました。

加藤則之君 横井知代副委員長にお世話になりました。

宅見康悦君、三輪孝秀君、寺島淳一君 ウィークリーに写真が載りました。

生田達一君、日比一昭君、松崎安孝君、篠田知生君、佐藤栄一君、河西あつ子君 その他。



3分間スピーチ

大谷与志弘君



私は奇しくも、学生時代に米山桂三先生の指導を受けた者の一人ですが、先生はロータリークラブのこと、また、父、梅吉氏のこと等は一切、学生には話されませんでした。先生は当時、60歳位でしたが、すらっとした美男子で、おしゃやかな英国紳士のような方でした。三井財閥の末裔でリッチマンな方であるとの評判でした。

先生は「産業社会学」という講座を指導しておられましたが、今から思いますと、父、梅吉氏のロータリー精神、奉仕の精神を組み入れた指導内容だったと思います。

先生は「ロータリー運動とは社会、経済史的に見ると、資本主義の発達という歴史的必然と、資本主義の欠陥を救おうとする人物の出現という歴史的偶然の交錯したところに生まれた運動である」と定義しておられます。

卓話

卓話担当：クラブ広報委員長 加藤泰一郎君

講師：津島市立図書館副館長 園田俊介氏

演題：「戦前の地元新聞と商店広告」

近年、津島市・愛西市の旧家から、津島地域で発行されていた過去の地元新聞が続々と発見されました。これらの新聞は今まで存在自体が知られていなかったものも含まれており、その内容も近現代の海部・津島を把握する上で極めて重要です。

今回、この大正時代の地元新聞について簡単に紹介します。



1. 津島地域で発刊した地元新聞（大正～昭和前期）

	新聞名	創刊日
1	尾西新聞（津島町）	大正3（1914）4月
2	尾西タイムス（津島町）	大正7（1918）10.13
3	尾陽新報（津島町）	大正8（1919）7.19
4	大日本新聞（津島町）	大正8（1919）9.16
5	関西新聞（津島町）	大正9（1920）1.1
6	尾州実業新聞（津島町→瀬戸町）	大正9（1920）1.25
7	津島新聞（津島町）	大正9（1920）4.16
8	新津島新聞（津島町）	昭和3（1928）11.1
9	東海魁新聞（津島町）	昭和5（1930）10.3
10	黒色解放運動（津島町）	昭和5（1930）年前後
11	プロレタリア戦闘派大衆（津島町）	昭和6（1931）8月
12	融和戦線（津島町）	不明
13	蘇東新聞（津島町）	不明
14	愛知民友新聞（津島町）	昭和8（1933）1.10
15	津島旭新聞（津島町）	昭和11（1936）9.25
16	中部日本新聞（津島町）	昭和12（1937）1月
17	自由評論（津島町→名古屋市）	昭和20（1945）
18	尾張時報（津島市）	昭和22（1947）
19	愛知時事新聞（佐織町）	昭和24（1949）10.14
20	尾西通信（津島市）	昭和25（1950）
21	東海民衆新聞（津島市）	昭和25（1950）頃

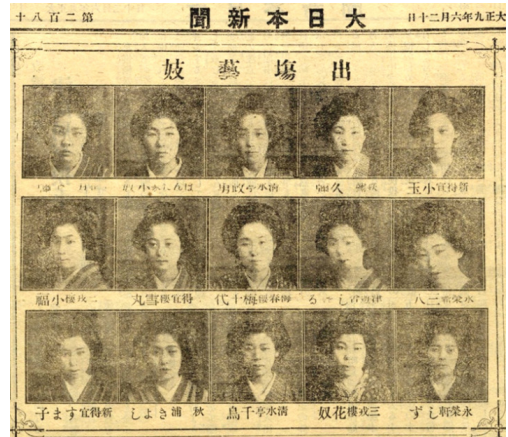
2. 新聞に記載された地元ニュース（大正時代）

地元新聞の記事には、これまで知られていなかったものの、重要な出来事や事件が特集されています。ここでは大正時代の新聞に限定し、以下6点のニュースを紹介いたします。詳細は津島市立図書館で発行した『地方新聞集成 海部・津島』第1輯をご覧ください。

- (1) 津島町家主会問題
大正8年(1919)9月～大正9年(1920)2月
- (2) スペイン風邪の大流行
大正8年(1919)冬～大正9年(1920)春
- (3) 池須蓮田の埋め立て 大正8年(1919)11月8日
- (4) 大正の恐慌 大正9年(1920)3月～
- (5) 第3回北米事情報告会
大正9年(1920)4月5日
- (6) 津島芸妓変装探し 大正9年(1920)6月20日

(6) 津島芸妓変装探し（下は芸妓の写真）

津島芸妓変装探しは、大正9年(1920)6月20日、流鏝馬祭・競馬大会の余興として開催された大規模イベントで、新聞の発見により初めて存在が知られた。津島で芸妓への憧れや注目が高かったとことはある程度知られていたが、10万人以上が参加する大規模イベントの主役にもなっていたことが判明した。「来る6月20日は旧暦5月5日端午の節句に相当して、津島神社にては天王川グラウンドに於いて古式に則り流鏝馬祭を挙げるが、之が余興として津島芸妓の変装探しは頗る人気に投じ、…（後略）」



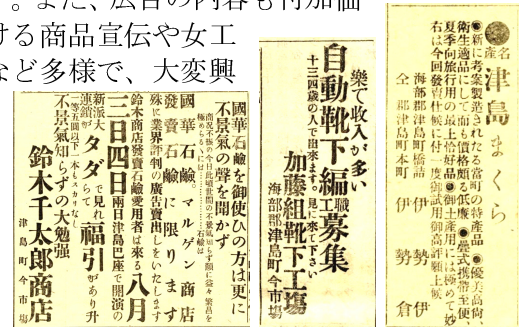
3. 地元新聞の広告

【広告主数（津島町・神守村分）】

業種	A	B	C	D	E
役場・学校・警察署等	6	18	8	21	7
薬局・医院	12	9	15	13	12
銀行	5	5	5	5	5
商店	16	32	16	24	29
芸妓置屋	7	13	6	9	12
毛織・染色工場	1	11	13	16	12
その他	8	29	15	20	26
合計	55	117	78	108	103

(A=尾西タイムス、B=尾陽新報、C=尾州実業新聞、D=大日本新聞、E=津島新聞)

地元新聞では、地元の商店や企業をはじめ、さまざまな業種の事業主が紙面の広告を飾っており、往時の津島の商工業を調査する上で貴重な資料となります。また、広告の内容も付加価値をつける商品宣伝や女工の募集など多様で、大変興味深い内容になっています。

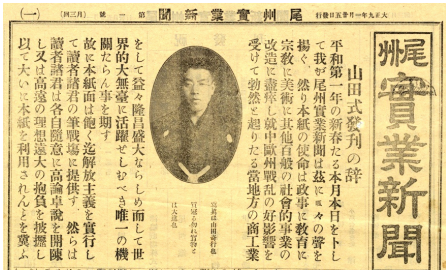


地方新聞発刊の要因（むすびにかえて）

津島の地元新聞社や大手新聞の津島支局設立の時期は、いずれも毛織業を中心とした津島地域の好況期に重なります。大正から昭和初期にかけて、津島地域が西尾張地域における情報の集積・発信拠点になり得たのは、多分に経済的な要因（特に毛織物業）がありました。

なお、津島で創刊した尾州実業新聞には、「津島地方の経済界をリードし、世界の大舞台で活躍させる」（発刊の辞）といった自負が述べられています。

今後、地元新聞のさらなる発見に尽力するとともに、地元情報誌が復刊するような活気と魅力ある町づくりを期待したいと思います。



滝川林一
副会長

ゲストで、新入会予定者の吉田康裕さん →



地区内交流事業（4RC交流親睦会）



4月4日(木)、桜咲く猿投温泉金泉閣での地区内交流親睦会に、豊田、豊田東、一宮中央と津島RCが大集合。津島からは6名が参加。



↑
豊田東RCの小島波尾会長、一宮中央RCの松前憲典パストガバナーとバナー交換。

誕生日祝福（4月）

相羽あつ子親睦活動委員

- | | |
|--------------|-------------|
| 安江正博君（3日） | 滝川林一君（3日） |
| 児玉 昭君（5日） | 山田清三君（6日） |
| 大谷与志弘君（7日） | 坂井 裕君（8日） |
| 宅見康悦君（25日） | 田中正明君（27日） |
| 夫 人 | |
| 鈴木吉男夫人（2日） | 後藤 亨夫人（3日） |
| 幅 辰雄夫人（5日） | 高木輝和夫人（10日） |
| 大谷与志弘夫人（18日） | 岡本康義夫人（18日） |

結婚記念日祝福

- | | |
|------------|-------------|
| 水野憲雄君（1日） | 住田正幸君（2日） |
| 鈴木吉男君（3日） | 田中正明君（14日） |
| 佐藤栄一君（14日） | 水野人志君（15日） |
| 浅井彦治君（16日） | 河西あつ子君（17日） |
| 古川弘一君（19日） | 伊藤雅昭君（20日） |
| 矢田 潔君（26日） | 安江正博君（29日） |
| 寺田晏章君（30日） | |

その他



あまロータリークラブの高山敏次年度会長(右)と東海広光次年度幹事(左)が訪問され、高山次年度会長よりご挨拶をいただきました。



2013 学年度の米山奨学生マルディアン・マルディイス君(インドネシア出身)の米山カウンセラー委嘱状を、篠田廣会長から山本達彦次年度米山委員長にお渡ししました。

訃 報



4月6日、2007～'08年度津島RC会長の八木秀雄君が、行年65歳にてご逝去されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。



次回例会
第2920回 '13年4月19日(金)
 卓話担当：伊藤祥文君
 演 題：「津島神社を身近によって由緒書より」

お知らせ
■2013～14年度のための地区協議会
 と き：4月14日(日) 10:30～15:00
 ところ：ウェスティンナゴヤキャッスル
■次年度四大奉仕及びR財団委員会、米山奨学委員会合同委員会
 と き：4月15日(月) 午後6:30～
 ところ：魚しま